

# 広報 あかいかい

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 No.146号

## 町の人口

(5月末日現在)

男	4,235人
女	4,716人
総人口	8,951人
世帯数	2,733世帯

## 差別のない明るい社会を

きずくために！

### 下田川四カ町同和地区 実態調査結果の報告

この報告会は昭和四十九年六月十二日午後一時より赤池町民会館において約四時間にわたり、調査団の各諸先生方より、中間報告

が行なわれ、出席者も約四百名にのぼり、人口、世帯、教育水準就労措置、農業構造、営農団地、生活環境等の現状と問題点、社会保障では生活保護、老人、児童福祉母子福祉、保健衛生等の問題、教



育では、就学前教育、学校教育、社会教育、進路保障の問題とそれぞれ分野で報告がなされ、最終結果は今年の八月末の予定であります。

下田川四カ町同和地区実態調査の目的は、国の同和对策審議会答申の完全実施と同和对策事業特別措置法の即時具体化を要求する部落解放運動の課題に、応えるものであります。同和問題が真実に部落解放の役割りを果たすものとするために地域住民の要求に答え、諸課題を解決し、地域と住民の間にあっては差別の現実を、その歴史性と社会性にもとづいて明らかにし、部落解放への展望を明らかにしたうえで、部落解放総合計画の策定と実施の基礎資料の作成とその方向づけを行なうことを目的とするものであります。

調査は昭和四十八年七月二十一日から七日間にわたり、大阪市立大学をはじめ県下の各大学の先生たちに依頼して同和地区実態調査を実施した結果報告であります。

毎月1日は  
「交通安全の日」です  
毎月17日は  
「心配ごと相談の日」です  
毎月第4水曜日は  
「交通事故相談の日」です

## 地籍調査について

皆さんの町をより良いものにし、また皆さんの生活を安定させるために、公共事業その他色々の事業計画がたてられます。

これらの計画を実行に移すためには、その基礎となる資料を整えなければなりません。このために、地籍調査が行なわれることになりました。

地籍調査は正しい測量によって新しく地図と帳簿（地籍図と地籍簿）を作り皆さんの、土地の正しい位置、地形地番、地目、面積を明らかにするための調査です。

○ とじて保存して下さい。



### 町民野球大会 優勝役場チーム

町内野球ファン野球大会春の決戦は六月二日(日)十一チームの参加を得て、榎原助役の始球式で決戦の幕を開きました。

六月九日(日)には準決勝、決勝戦が行なわれ、決勝戦はニンスターズ対役場チームで争われま



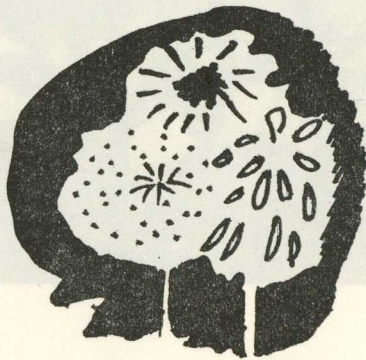
写真は春期優勝の役場チーム

したが、大差をもって役場チームが優勝杯を手にし大会の幕を閉じました。

準優勝ではモンキーズ対役場チームが逆転逆転の連続で観衆約五十名ほどでしたが応援合戦をし、手に汗を握る熱戦でした。

野球ファンの皆さん、おおいに大会に参加し、今後の町民野球の発展にご協力下さいますようお願いいたします。

なお、春の優勝チームと秋の優勝チームが対戦して勝者が郡体に出場することになっています。



### 犯罪防止で 楽しい夏を

輝く太陽、光る海、一年中で最も自然に親しむ季節がやってきました。

「暴力犯罪の防止」  
花火大会、盆踊り、その他キャンプ場、盛り場など人出の多い場所では、チンピラたちや悪い酔っぱらいなどの「たかりや、いやがらせ」といった暴力犯罪が起りがちです。

暴力による被害をうけたり、その現場を見たり聞いたりしたときは、すぐに警察に通報してください。暴力に対しての泣寝いりは絶対にやめましょう。  
暴力は見たら聞いたら

一〇番  
「性犯罪の防止」  
夏は「痴漢」の季節でもあります。状況をよく調べて見ますと、被害を受けた側にも大なり小なり責任があるようです。たとえば車で「送ってあげよう」「ドライブしよう」などといった甘い誘いにのらないようにしましょう。

暗い夜道のひとり歩きはさげましょう。襲われたときの用心に、護身用、「一〇番ブザー」をハンドバックやポケットに入れておきましょう。  
気をつけよう

甘い言葉と暗い道  
「少年非行の防止」

夏休みの解放感から、こどもたちの生活が不規則となるため、夜遊びや外泊、悪い友達との交際、飲酒、喫煙やニス遊びといった非行のさざしを見せてくる場合があります。規則正しい生活を心がけ帰宅時間を守らせましょう。

花火大会、盆踊りなどの催しや海水浴、キャンプ場などには大人がついて行くようにしましょう。つとめて親子が話合う時間をつくりましょう。こどもの友達関係、行動、所持品にじゆうぶん気をくばりましょう。

規則正しい生活と親子の対話で非行防止  
住民のみなさんご協力をお願いします。  
明るい住みよいわが町に

### 塩化ビニール含有殺虫剤の販売停止と回収について

厚生省は六月一日、中央薬事審議会副作用部会の意見にもとづいて発ガン性があるとされた、塩化ビニールを噴射剤に使ったスプレー式殺虫剤の販売を全面的に停止するとともに、製品を回収するよう各都道府県、業界や各メーカーに指示しました。県でも、これを受けて県内の製造メーカー支店、卸業者、小売業者などに販売中止と回収を指示しました。

なお消費者に対しては、つぎのような処置を行なうこととしております。

1 現品の見わけ方は、殺虫剤(スプレー)の成分表示部分に塩化ビニールと記入されているので確認してください。

2 メーカー、卸商等は回収を始めていますが、現在手持ちのもの(使いかけも含む) 購入店に持参してください。

購入店では、塩化ビニールのはいつていない製品と交換するか、売価で引取るか、いずれかの方法で対処するよう業者に協力を依頼していただきます。

3 小売店で引とってもらえないときは同一製品を扱っている他の店(百貨店やスーパーマーケットも含む)でも処置するようにいたしますので持参ください。

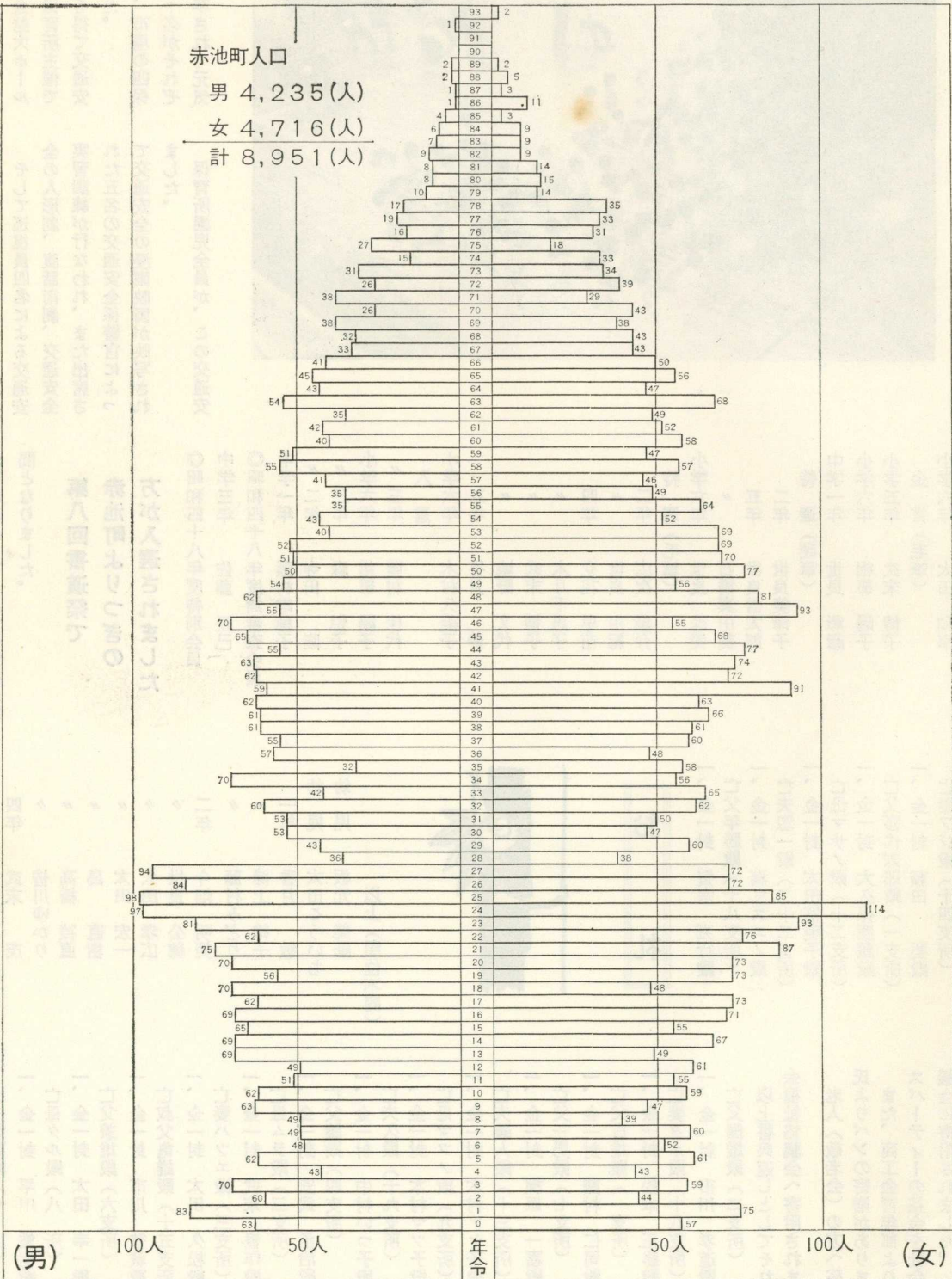
4 消費者の苦情を十分聴取されて、具体的な内容を県消費生活課に連絡してください。

### 赤池町年令別人口調査表

(昭和49年5月31日 現在)

赤池町人口

男 4,235(人)  
女 4,716(人)  
計 8,951(人)



満ゼロ才より九十三才まで  
昭和四十九年五月三十一日現在の赤池町の総人口、並びに男女別、年令別、世代別人口の統計が役場企画室でまとめられました。赤池町の総人口は、八千九百五十一人で、最高年齢者は九十三才です。男女別、年令別人口を棒グラフで表示しました。

また総人口に対して男性が四十七・三%で、女性が五十二・七%を占有しています。世代的には、二十代が最も多く、二十代の中でも中間層の二十三才から二十七才の人口が多い。今後の傾向として町の人口は二十代層が多いことや、工場誘致、観光開発の進展で人口は増加の一途をたどるのではないかと思われます。



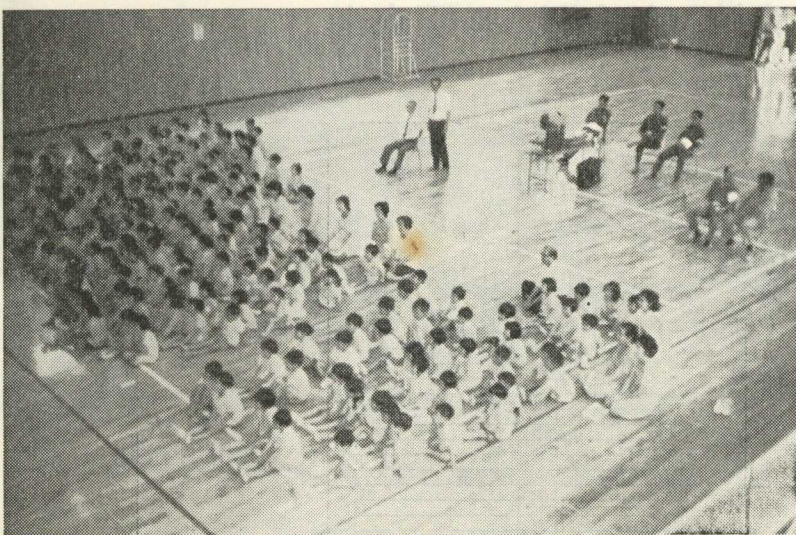
# 交通安全教室開かれる

六月十八日、午前十時より、一時間半あまり、町民会館大ホールにおいて、町内の四保育所主催で田川警察署のご協力を得て交通安全教室が開かれました。

上野、中尾、赤池、市場の四保育所の園児約二百五十名がそれぞれの園長と先生に引卒されて元気よく参加しました。

そして巡視員四名による交通安全全の人形劇、腹話術劇、交通安全実習訓練が行なわれ、また出席された五名の交通安全係警官によって交通安全の漫画映画が映写されました。

保育所園児全員が、この交通安全



全教室に終始一貫して積極的に熱心な態度で望みました。

この交通安全教室は、全保育所の園児にとつて、とても貴重な時間となりました。

## 第八回書道祭で赤池町よりつぎの方が入選されました

- ◎昭和四十八年度特別会員  
 中学三年 佐藤 正己
- ◎昭和四十八年度無審査会員  
 中学一年 藤村唯穂子  
 "二年 寺田 隆  
 "三年 森 悦子  
 小学六年 相部 陽子  
 "三年 藤村 佳代
- 入選  
 小学六年 木村久美子  
 五年 香月 静  
 " " 城野 文代  
 " " 武末 博子  
 " " 木月千恵子  
 四年 立花 早苗  
 " " 世良 由紀  
 二年 広次 雄介
- 特選(毛筆)  
 小学六年 世良 珠美  
 " " 石橋真由美  
 五年 世良信太郎  
 二年 世良美津子
- 特選(硬筆)  
 中学一年 世良 彰彦  
 小学六年 相部 陽子  
 小学五年 武末 博子  
 金賞(毛筆)  
 小学六年 太田 和幸

- |    |        |
|----|--------|
| 幼児 | 浦田 康弘  |
| 幼児 | 藤井 由美  |
| 一年 | ・間 一恵  |
| "  | 坂元由里子  |
| "  | 武末 茂   |
| 四年 | 皆川ゆかり  |
| "  | 高橋 禎直  |
| "  | 島 直樹   |
| "  | 太田 宏一  |
| "  | 太田 孝広  |
| "  | 世良 公穂  |
| 二年 | 今畑 明美  |
| "  | 藤村みどり  |
| "  | 浦上 律子  |
| "  | 香月 敏   |
| 幼児 | 太田こういち |
| 幼児 | 坂元 美延  |
- 以上(順位不同)



## お礼

- 一、金一封 資宗 克行殿
- 亡父年勝殿(十八支所)
- 一、金一封 満丸スエノ殿
- 亡夫惣一殿(二十二支所)
- 一、金一封 太田富美子殿
- 亡母マサノ殿(十二支所)
- 一、金一封 大久保鹿蔵殿
- 亡父喜代太郎殿(一支所)
- 一、金一封 藤田 要殿
- 亡妻フジ殿(十四支所)

- 一、金一封 木下 虎夫殿
- 亡父駒吉殿(九支所)
- 一、金一封 赤星カオル殿
- 亡夫亀喜殿(十支所)
- 一、金一封 平川 繁樹殿
- 亡母タル殿(八支所)
- 一、金一封 太田 幸一殿
- 亡父兼雄殿(六支所)
- 一、金一封 市川 繁蔵殿
- 亡叔父亀雄殿(十五支所)
- 一、金一封 太田 久松殿
- 亡妻ハツエ殿(三支所)
- 一、金一封 武末 豊作殿
- 亡母ムラ殿(三支所)
- 一、金一封 安武 丞治殿
- 亡父譲殿(四支所)
- 一、金一封 中村いつ子殿
- 亡夫久殿(十九支所)
- 一、金一封 木村マツ子殿
- 亡母マツノ殿(九支所)
- 一、金一封 木村アヤ子殿
- 亡夫義入殿(十三支所)
- 一、金一封 梶原 一嘉殿
- 亡父一男殿(七支所)
- 一、金一封 藤村 仁司殿
- 亡父貞雄殿(一支所)
- 一、金一封 松本 正勝殿
- 亡妻タネ殿(十八支所)
- 一、金一封 市川 孝道殿
- 亡父国雄殿(二支所)
- 以上香典返しとしてそれぞれ社会福祉協議会へ寄附されました。
- 老人(敬老会)の方へ、裕木生男氏よりパンの寄贈がありました。
- また、商工会青年部より、ダンスパーティーの益金を社会福祉協議会に寄附されました。